



社名の由来である
“若きウェルテルの悩み”のヒロイン
「シャルロット」

株式会社ロッテ

2021年11月15日(月)

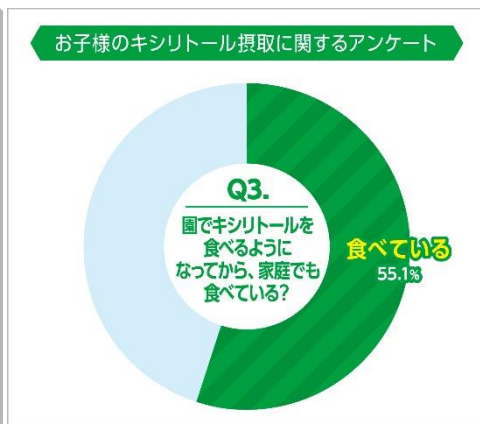
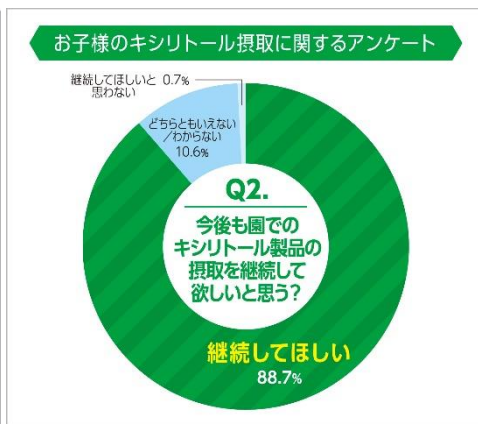
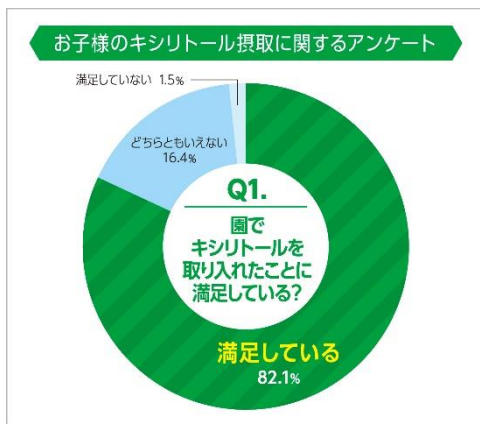
プロジェクト始動から約1年 キシリトール利用満足度8割超え！キシリトールでSDGsに貢献 ロッテ「その歯と100年。キシリトールプロジェクト」第三弾 北海道・青森県五所川原市との新たな取り組みを開始 世界中の子どもたちの歯と口の健康づくりを目指し海外展開も発表

株式会社ロッテ(所在地:東京都新宿区、代表取締役社長執行役員:牛腸栄一、以下「ロッテ」)は、キシリトールを通じた歯と口の健康維持を全国に啓発する取り組み「その歯と100年。キシリトールプロジェクト」の第三弾として、北海道と青森県五所川原市へ「キシリトールラムネく北欧フィンランドデザイン」を提供開始することをお知らせいたします。また2022年1月から本プロジェクトを日本国内だけでなく海外へ拡大していくことを発表いたします。



88.7%※1がキシリトール※2摂取の継続を希望！子どもを持つ親からも信頼性の高い習慣に

ロッテは、2020年10月より自治体や地元歯科医師会の協力のもとキシリトールを通じた歯と口の健康維持を全国に啓発する取り組みとして「その歯と100年。キシリトールプロジェクト」を始動し、全国の自治体へ導入を進めております。本プロジェクトの第一弾である福島県会津若松市内の幼稚園の保護者に向けて「お子様のキシリトール摂取に関するアンケート」を実施したところ、82.1%※1が「園でキシリトールを取り入れたことに満足している」という結果となりました。さらに88.7%※1が「今後も園でのキシリトール製品の摂取を継続し欲しい」と回答しました。またご家庭でキシリトールが入った商品を食べているかについて聞いたところ、半数以上の55.1%※1が「園で食べるようになってから、家庭でも食べている」と回答し、自宅でのオーラルケアアイテムとしてキシリトール入り商品が取り入れられていることがわかりました。



※1 すべてロッテ調べ:会津若松市アンケートn=274

※2 会津若松市で配布されている商品は全国で発売中のロッテ「キシリトールタブレット」です。

■この件に「関するお問合せ先」
株式会社ロッテ
TEL:0120-302-300(フリーダイヤル)



社名の由来である
“若きウェルテルの悩み”のヒロイン
「シャルロッテ」

プロジェクト第三弾として、北海道・青森県五所川原市と歯と口の健康啓発の取り組みを開始

“むし歯のない社会”の実現を目指すロッテは、子どもたちすべての大切な歯のために「歯みがき・フッ化物・キシリトール+定期健診」の普及を目指し、キシリトールを通じた取り組みを今後も拡大していきます。この度新たに北海道内11市町村と青森県五所川原市の合計12市町村の2自治体と取り組みを開始いたします。

北海道では「北海道歯・口腔の健康づくり8020推進条例」に基づく「北海道歯科保健医療推進計画」の下、歯と口腔の健康づくりの施策に取り組み、道歯科医師会などと連携し乳幼児から高齢者まで全ての道民の歯や口の健康づくりの推進に努めています。道内の12歳児の永久歯1人平均むし歯数は、1.0本※3と全国平均※4より多く、学齢期のむし歯は早急に改善すべき課題となっています。早期からのむし歯予防に取り組むため、道内174市町村※5にてフッ化物洗口を実施しています。

青森県歯科医師会では12年前から「8020健康社会宣言」をしています。「8020健康社会」とは、県民の皆様が生涯にわたり自分の力でものを食べ、楽しく会話ができて、健康で質の高い生活を送ることのできる社会です。その達成のために地域の『かかりつけ歯科医』として歯科医療、歯科保健活動を通じて県民の生活を支援しております。この8020健康社会を目指して、青森県では平成26（2014）年に「青森県歯と口の健康づくり8020健康社会推進条例」を公布・施行いたしました。中でも五所川原市では、県の条例に基づき独自の基本理念を定め、歯と口腔のより一層の健康づくりを推進しています。

キシリトールを通じた歯と口の健康維持を啓発することで道民・県民のさらなる健康増進に貢献したいという両自治体とロッテの想いが一致したことから、今回、本プロジェクトへの参入にいたしました。

※3 令和2（2020）年度時点 ※4 令和2（2020）年度0.68本 ※5 令和3（2021）年度現在

●北海道庁 地域保健課 コメント

道では「北海道歯科保健医療推進計画」の下、歯と口腔の健康づくりの施策に取り組んでいます。むし歯予防には、規則正しい生活習慣、毎日の歯みがき、定期的な歯科健診が効果的です。特に、幼児期に身についた習慣は生涯を通じ歯と口の健康を守ることにつながります。この度、民間企業との協働の一環として御提案を受け、お子さんや保護者の方が歯を大切に考えるきっかけの1つとして効果的な取り組みであると判断し、道立保健所を通じ各市町村へ情報提供を行いました。今後ともむし歯のない社会の実現に向け御理解と御協力をお願いいたします。

●青森県 五所川原市 佐々木 孝昌市長 コメント

五所川原市では、平成27（2015）年3月に「五所川原市歯科口腔保健の推進に関する条例」を、令和2（2020）年3月に「五所川原市歯科口腔保健計画」を制定し、生涯にわたる歯と口の健康づくりを推進しています。

当市は、幼児のむし歯保有率が24.8%と高いことから（令和元（2019）年度3歳児歯科健診結果むし歯保有率 国平均：11.9%、青森県平均20.4%）、ライフステージ別では乳幼児を最も重視して取り組むこととし、歯科健診をはじめ無料フッ化物塗布や甘味食品・間食の取り方の栄養相談等、保護者の意識を高める働きかけを行っています。この度は、ロッテ様のキシリトールプロジェクトに当市を選んでいただき大変光栄に思います。これまでの歯みがき指導に加え、幼稚園・保育園生活において友だちと一緒にキシリトールラムネを摂取する楽しさを感じることで、幼児及び保護者のむし歯予防への意識がさらに高まるものと期待しています。

<自治体での活動内容について>

- 各自治体（北海道23園、青森県五所川原市13園）にキシリトールラムネ<北欧フィンランドデザイン>およびキシリトールサーバーの提供
- 自治体および地元歯科医師会と連動し「歯みがき・フッ化物・キシリトール」+「定期的な歯科健診」を加えた習慣の啓発





社名の由来である
“若きウェルテルの悩み”のヒロイン
「シャルロット」

ESG目標達成に向け、キシリトールを通じたセルフケア習慣の普及を拡大中 世界中で“むし歯のない社会”を実現するため2022年1月から海外展開を本格始動！

ロッテは、持続可能な社会の実現に貢献するため、事業活動を通じて取り組むべきマテリアリティ（重要課題）を設定しております。そのマテリアリティに具体的に取り組むためのESG中期目標のひとつとして、「2028年までに国内で歯と口の健康のためにキシリトールを生活に取り入れている人の割合を50%以上にすること」を目標に掲げています。この度の北海道・青森県五所川原市の参入により、本プロジェクトを展開する自治体数は6件となりました。本プロジェクトの目標である「2023年までに全国10自治体への展開」およびESG中期目標の達成に向け、引き続き全国の自治体へ導入を進めてまいります。

さらには、20年以上にわたりキシリトールの研究と啓発活動を続けてきたロッテとして、日本国内だけでなく世界中で“むし歯のない社会”を実現していくため、2022年1月から活動の場を海外に拡大してまいります。世界中の人々に健康な歯でいつまでも元気に笑ってほしいという想いのもと、キシリトール摂取の習慣化と歯の健康づくりに対する啓発活動を世界中で実施してまいります。

■その歯と100年。キシリトールプロジェクトについて

活動内容

1. 歯科医師会や自治体と連動したむし歯予防プログラムの推奨
2. 幼稚園・保育園等教育機関へのキシリトールの提供

特設サイト：<https://www.lotte.co.jp/products/brand/xylitol/campaign/project/>

自治体様向け問合せ窓口：0120-302-300



■キシリトールラムネ<北欧フィンランドデザイン>」商品概要



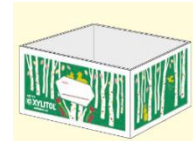
商品画像



ラムネ画像



キシリトールサーバー



梱包用外箱

- お口の中で酸をつくらないキシリトールを1粒（標準0.47g）当り0.24g配合
- 品質保持性を高めた糖衣タイプ
- 梱包用外箱は北欧フィンランドの森をイメージしたデザインを採用し、二次利用が可能
- ロッテオンラインショップ（<https://lotte-shop.jp/shop/e/eLxytabteiki202105/>）定期便のご注文で、専用のキシリトールサーバーを無償提供（初回のみ）

■株式会社ロッテ 会社概要

社名：株式会社ロッテ
所在地：東京都新宿区西新宿3-20-1
設立：1948年6月
売上高：2,761億円（2020年度/海外拠点・グループ会社含む）
従業員数：2,493名（2021年3月31日現在）
資本金：2億1,700万円
事業内容：菓子、アイスクリーム、健康食品、雑貨の製造および販売
URL：<https://www.lotte.co.jp/>